

岡山電気軌道株式会社LRV MOMO 9200型 主電動機

Traction Motor of Series 9200 Train For Okayama Electric Tramway Co.Ltd.

1. まえがき

平成23年度より，岡山電気軌道株式会社は新造車両9200型(MOMO)を増備する計画である。この車両は超低床式のLRV(路面電車)であり，新潟トランス株式会社が生産する車体の製作を手がける。

車両は2車体連接方式で市内東山線と清輝橋線を運行する予定である。電機品として当社は主電動機を納入する。

以下に新造車両9200型(MOMO)用主電動機について紹介する。

2. 主電動機(TDK6413-A)

主電動機は小型軽量化を図った自己通風方式の三相かご形誘導電動機である。新造車両は車体装荷式の直角カルダン軸駆動方式を採用しており，車体装架の主電動機のトルクはユニバーサルジョイントを介して駆動装置に伝達される。

主電動機の1時間定格は100kWで，ブレーキディスクが駆動側軸に，速度センサが反駆動側軸に取り付けられる。そして，据え置き型の防振ゴムとブレーキキャリパが主電動機に取り付けられてから，車体に装荷される。

軸受構造はグリース給油方式を採用し，LRV向け主電動機で実績のある高耐熱グリースを使用している。また，電食を防止するために絶縁軸受を採用している。

主電動機の外観写真を図1に，定格一覧を表1に示す。

3. むすび

以上，新造車両9200型(MOMO)用主電動機の概要について紹介した。路面電車は都市内の交通緩和と環境にやさしい都市交通システムとして期待されている。今後も地方中核都市におけるLRV運行拡大のために，本電機品の技術を応用した車両が各地で見られる日を期待したい。

最後に，本電機品の製作・完成にあたり多大なご指導を賜った岡山電気軌道株式会社ならびに新潟トランス株式会社の関係各位に厚く御礼申し上げます。



■ 図1 主電動機外観
Fig.1 Traction motor

■ 表1 主電動機定格
Table1 Traction motor ratings

方式	三相かご形誘導電動機
駆動方式	車体装荷式直角カルダン軸駆動方式
通風方式	自己通風
定格	1時間
出力	100kW
電圧	440V
電流	181A
周波数	60Hz
極数	4
回転速度	1775min ⁻¹
すべり	1.3%
効率	92.0%
力率	79.0%